

令和3年度 第1回  
栃木西部地域会議会議録

令和3年4月20日(火)  
栃木市吹上公民館大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

## 会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回栃木西部地域会議
開催日時	令和3年4月20日(火) 19時 開会 20時13分 閉会
開催場所	吹上公民館 大交流室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p><b>1 開会</b></p> <p style="text-align: center;">——開会——</p> <p><b>2 委嘱状交付</b></p> <p style="text-align: center;">—大川市長より各委員に委嘱状を交付— —大川市長あいさつ—</p> <p><b>3 委員及び職員紹介</b></p> <p style="text-align: center;">—地域振興部長、地域政策課長あいさつ— 〈市長、地域振興部長、地域政策課長 所用のため退席〉 — 事務局職員、各委員の順に自己紹介 —</p> <p><b>4 会長及び副会長選出</b></p> <p>事務局 会長、副会長の選出について、どのような方法で選出したらよろしいか、皆様からのご意見をいただきたい。</p> <p>委員 A 事務局案があれば、紹介してほしい。</p> <p>事務局 これまでの委員の経験を考慮した事務局案として、会長に寺内茂委員、副会長に中島元一委員、酒巻幸夫委員とする案を提示 〈一同異議なし〉</p> <p>事務局 寺内茂委員を栃木西部地域会議会長、中島元一委員、酒巻幸夫委員を栃木西部地域会議副会長に選出することを決定する。 —新会長、副会長あいさつ—</p>

事務局	<p><b>5 議事</b></p> <p>栃木市地域づくり推進条例第9条の規定により、寺内会長による議事進行  &lt;本日の出席委員数の報告&gt;</p> <p>本日の出席委員13名（委員総数15名）  過半数以上の委員の出席であるため本日の会議は成立</p>
事務局	<p><b>(1) 令和4年度実施 地域予算提案事業案について</b></p> <p>&lt;説明&gt;</p> <p><b>資料1</b>に基づき説明。</p> <p>西部地域全体での地域予算の提案限度額は令和4年度、令和5年度の2カ  年の合計で5,778千円である。1年あたり2,889千円。</p> <p>地域において解決すべき問題について委員の意見を聞きたい。第2回地  域会議時に提案書の提出を依頼。</p>
委員 B 事務局	<p>&lt;質問&gt;</p> <p>2年間で5,778千円の予算とのことであるが、2年分を1年で一括し  て使ったり、各地区（吹上、寺尾、皆川）で等分したりも可能なのか。</p> <p>どのように使うかは（一定のルールはあるが）自由である。3地区それぞ  れでお金を使う方法もあれば、栃木西部地域としてまとめて使う方法もあ  る。また、1年目に予算を多く使う方法もあれば、1年目（令和4年度）は  地域の課題をじっくり検討し、2年目（令和5年度）に事業を実施するとい  うやり方もある。</p> <p>これらは令和元年度に導入された仕組みであり、令和2、3年度の栃木西  部地域会議では、3地域が等分して使った。</p>
委員 B 事務局	<p>新委員の方は地域予算を使って今まで西部地域がどんなことをしてきたか  が分からないと思う。どんなものが該当するか。</p> <p>令和2年度予算では皆川地区は皆川城址由来看板の修理、寺尾地区では星  野遺跡記念館の案内看板設置とパンフレット作成、吹上地区はまちづくり塾  （栃木西部熟くり塾）として講演会を開催した。</p> <p>令和3年度予算は今年の4月についており、皆川地区は皆川城址公園の公  衆トイレ改修、リーフレットの作成、寺尾地区は地名の案内看板と琴平神社  の案内看板設置、吹上地区は防災倉庫を作る予定である。</p>
委員 C 事務局	<p>今までに3地区合同で事業をやった事例はあるのか。</p> <p>栃木西部熟くり塾で落語家を招いて吹上中学校で講演会をやったのが合同  であった。ソフト事業とハード事業どちらをやるべきかについては、委員間  でも意見が分かれるところである。</p>

委員 D 事務局	過去にどんな事業をやったのかが分かる一覧表のようなものはないか。 実績をまとめた一覧表を作成し、後日、郵送する。
副会長 事務局	提案書の提出は次回の会議時（5月18日）となっているが、開催日前に提出しなくてよいのか。 次回の会議の時に提出いただければよい。もし事前に提出していただけるのであれば、事務局で預かる。
事務局	<p><b>(2) 栃木西部地域会議だより第12号の発行について</b></p> <p>〈説明〉 資料2に基づき説明。 栃木西部地域会議だより第12号を、今後発行の広報とちぎに併せて全戸配布する。（発行時期未定） 内容は委員の紹介と令和3年度の事業計画等を予定している。 委員紹介の原稿執筆と写真撮影についてご協力をお願いします。</p>
委員 B 事務局	<p>〈質問〉 原稿を書くのは新委員のみか。 全員にお願いします。</p>
事務局	<p><b>(3) 令和3年度栃木西部地域開催予定について</b></p> <p>〈説明〉 資料3に基づき説明。 年9回の計画。議案がなければ中止の場合もある。</p> <p>〈質問なし〉</p>
事務局	<p><b>6 その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度地域予算事業、栃木西部熟くり塾の講演録について 「天然痘に挑んだ初代県令 鍋島幹 防疫の歴史を紐解く」、 「災厄に対する祈り 仏教美術とアマビエ」の講演録を配付</li> <li>第2回栃木西部地域会議について 令和3年5月18日（火）寺尾公民館にて開催予定</li> </ul> <p>〈質問なし〉</p>
事務局	<p><b>7 閉会</b></p> <p>〈特に何も無いことを確認〉</p> <p style="text-align: center;">——閉会——</p> <p style="text-align: center;">（会議終了時刻 午後8時13分）</p>

別紙1 出席者及び事務局

<出席者（委員）>

会 長	寺内 茂	副会長	酒卷 幸夫
副会長	中島 元一	委 員	門沢 イミ子
委 員	厚木 秀夫	委 員	正田 秀雄
委 員	石沢 恵一	委 員	棚橋 利行
委 員	鈴木 加織	委 員	福島 恵子
委 員	羽金 勝子	委 員	吉田 美奈子
委 員	峰岸 晃一		

<欠席者（委員）>

委 員	関口 みよ子	委 員	吉羽 克仁
-----	--------	-----	-------

<事務局>

栗田 寿樹	(栃木西部まちづくりセンター所長)
青木 一忠	(皆川公民館館長)
篠崎 雅一	(寺尾公民館館長)
石沢 竜次	(吹上公民館主任)

## 別紙2 会議事項及び配付資料一覧

### 〈会議事項〉

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員及び職員紹介
- 4 会長及び副会長選出
- 5 議 事
  - (1) 令和4年度実施 地域予算提案事業案について
  - (2) 栃木西部地域会議だより第12号の発行について
  - (3) 令和3年度栃木西部地域会議開催予定について
- 6 その他
  - ・令和2年度栃木西部熟くり塾の講演録について
  - ・第2回栃木西部地域会議について
- 7 閉 会

### 〈配付資料一覧〉

- ・令和3年度第1回栃木西部地域会議会議次第
- ・令和4年度地域予算提案制度で取り扱う事業の提案について（依頼） 資料1
- ・地域予算提案制度取扱事業の提案書（別紙）
- ・地域会議だより掲載用一言のご提出依頼について 資料2
- ・令和3年度栃木西部地域会議開催日程（案） 資料3
- ・「天然痘に挑んだ初代県令 鍋島幹 防疫の歴史を紐解く」 講演録
- ・「災厄に対する祈り 仏教美術とアマビエ」 講演録